

カメラリポート

香南 うまいものまつり



三月二十一日、さわやかな青空のもと、左右山のふれあい広場で香南うまいものまつりが開かれました。

これは、香南市町村観光協議会の主催で十市町村が参加。それぞれの特産品の展示販売にたくさんのお客さんが訪れました。また、まぐろの解体や野市ちんどんクラブの出し物などもあり、お客さんを楽しませていました。

同日、RKCラジオの「第十二回ハローウオーケ」が開かれました。参加した四百人余りは、テクノ高知から西島園芸団地、国分寺、紀貫之国司邸跡を経て、ふれあい広場までの歴史豊かな「土佐のまほろば」を約八・四キロを歩きました。



ハローウオーケ

気を付けてネ

春の全国交通安全運動の初日となる四月六日、高知東道路のふれあい広場北で、交通安全市民会議（会長大町行治市長）によるドライバースerviceが行われました。

参加した約五十人は、ジャンボ看板で運動のスタートを呼び掛けると共に、ドライバースerviceにチラシやプレゼントを配って、日ごろの交通安全を訴えました。



花より団子

桜の花が見ごろとなった4月4日、清風園、白景荘のお年寄りや市の議員ら70人ほどが参加して、大塚の八木八幡宮で観桜会が催されました。

これは、南国市文化推進協議会（島村辰彦会長）の主催で、市民の文化意識を高めると共にボランティアを兼ね、お年寄りに楽しんでもらおうと開かれているもので、今年で19回目。

日本舞踊や詩吟サークルの発表などもあり、参加者の皆さん、花より団子だったのでは？

うあー

かつお



あけぼの保育所で、3月16日、園舎落成記念事業の一環で同保護者会（北村茂人会長）から贈られた竜のモニュメントの除幕式が行われ、園児、保護者ら約120人が出席しました。

同保育所のシンボルとなるこの竜は、童話「ニルマーの竜」に登場する竜がモデル。高さ3.5m、長さ6mで、手を前に出し、羽を開いている姿は、子供たちを乗せて飛び立つ瞬間を表現しているとのこと。

式では除幕後、竜の足元にタイムオブセルを埋め、園児たちによる太鼓の披露が行われました。

オープン

三月二十六日、「健康文化都市」に向けての拠点となる、「保健福祉センター」の落成式が行われ、関係者ら約百人が出席。大町市長や中沢誠一郎センター所長らがテープカットをしました。

センターは、昨年夏から建設されていたもので、内部にはリハビリ室や多目的ホール、生活改善室などがあり、身近な保健予防からサークル活動、各種イベントなどにも利用できます。



野鳥も応援

石土池の周りを走って健脚を競うパードランド同回駅伝競走大会が3月28日、5区間16kmのコースで行われ、11チーム70人が参加しました。

天候は雨という最悪のコンディションでしたが、参加者たちは雨にも負けず、日ごろの練習の成果を発揮していました。

結果は次の通りです。

1位＝大方町A（57分18秒）、2位＝南国市A（57分23秒）、3位＝高知市A（58分51秒）



高知海岸イメージアップモデル建設現場の完成を祝い、建設省高知工事事務所（和田一範所長）が三月二十八日、「まほろばの海のコンサートPART II」を久枝海岸で開催しました。

雨が降るあいにくの天気にもかかわらず、約三百人が参加。機傾斜堤に描かれた巨大なクジラの背中に乗って、同豊高等学校吹奏楽部と鏡野吹奏楽団の見事な演奏に耳を傾けていました。

